



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう

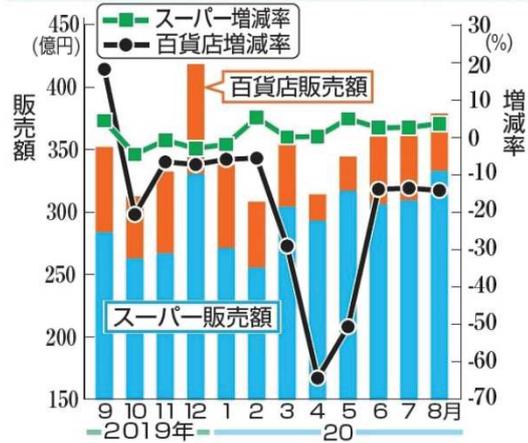


静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2020年10月22日朝刊

県内百貨店・スーパー販売額と前年同月の比較



関東経済産業局が21日発表した8月の県内百貨店・スーパー販売額は、既存店ベースで前年同月比0・8%増の379億2400万円と、2月以来6カ月ぶりに前年を上回った。百貨店3店の販売額は14・1%減の46億1600万円。新型コロナウイルス感染拡大の影響で64・2%のマイナスとなった4月と比べて回復が目立つ。

主力の衣料品は11・1万円、宝飾や美術とい

5%減の14億88000円だったその他の商品は

14・5%減の11億6000万円だった。コロナ禍で外出自粛の動きが続くものの、衣料品のマイナス幅は前月比で5割以上縮小した。

スーパー(152店)は集まり需要や猛暑などの影響で、3・7%増の333億8000万円と7カ月連続で前年を上回った。飲食料品は6・7%増の263億8700万円、衛生用品などその他の商

品が4・2%増の39億8400万円と伸びた。

管内1都10県の百貨店・スーパーの合計販売額は既存店ベースで、2・2%減の7373億5600万円。

百貨店は20・9%減の1652億3200万円、スーパーは6・7%増の5721億2400万円だった。

百貨店・スーパー %増

8月、コロナから回復傾向

①静岡県内の百貨店・スーパーの2020年8月の販売額は前の年の同じ月と比べてどのくらい増えたか。見出しの口に入る数字を書きなさい。
()

②静岡県内の百貨店・スーパーの販売額が前の年を上回ったのは何カ月ぶりか。()カ月

③百貨店の売上げが特に落ち込んだのは2020年の何月か。()月

④売上げが増えたものと減ったものにはどのような傾向がみられるか。記事から読み取って書きなさい。

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



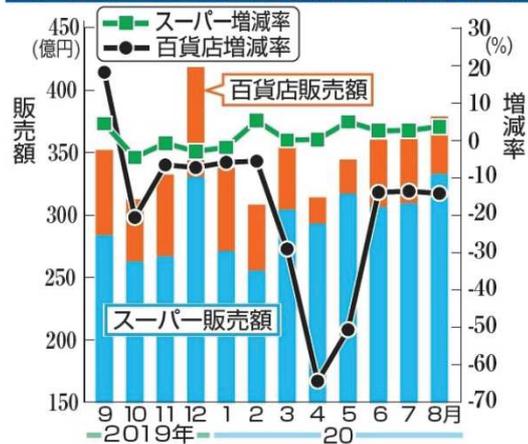
静岡新聞

解答例

2020年10月22日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

県内百貨店・スーパー販売額と前年同月の比較



関東経済産業局が21日発表した8月の県内百貨店・スーパー販売額は、既存店ベースで前年同月比0・8%増の379億2400万円と、2月以来6カ月ぶりに前年を上回った。百貨店3店の販売額は14・1%減の46億1600万円。新型コロナウイルス感染拡大の影響で64・2%のマイナスとなった4月と比べて回復が目立つ。

主力の衣料品は11・1万円、宝飾や美術とい

5%減の14億88000円だったその他の商品は

14・5%減の11億6000万円だった。コロナ禍で外出自粛の動きが続くものの、衣料品のマイナス幅は前月比で5割以上縮小した。

スーパー(152店)は集りもり需要や猛暑などの影響で、3・7%増の333億8000万円と7カ月連続で前年を上回った。飲食料品は6・7%増の263億8700万円、衛生用品などその他の商

品が4・2%増の39億8400万円と伸びた。

管内1都10県の百貨店・スーパーの合計販売額は既存店ベースで、2・2%減の7373億5600万円。

百貨店は20・9%減の1652億3200万円、スーパーは6・7%増の5721億2400万円だった。

百貨店・スーパー %増

8月、コロナから回復傾向

①静岡県内の百貨店・スーパーの2020年8月の販売額は前の年の同じ月と比べてどのくらい増えたか。見出しの口に入る数字を書きなさい。

(0.8)

②静岡県内の百貨店・スーパーの販売額が前の年を上回ったのは何カ月ぶりか。(6)カ月

③百貨店の売上げが特に落ち込んだのは2020年の何月か。(4)月

④売上げが増えたものと減ったものにはどのような傾向がみられるか。記事から読み取って書きなさい。

(例) 飲料や食料、衛生用品など、生活必需品の売上げは増えているが、宝飾・美術品など、日常生活にすぐに必要ではないものは減っている。

年 組 名前